

学校だより

ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

河合塾進学講演会・相談会報告(1)

1月23日(土)午前9時15分から補習校図書室において河合塾北米事務所の丹羽筆人アドバイザーによる講演会(70名参加)・相談会が開催されました。



この開催は昨年度に次ぐ2回目でしたが、今回は特に中学校・高校受験に関する講演内容を入れていただきました。そのための資料も用意してくださいました。また、丹羽先生はデトロイト補習校中学校部の国語科担当教師としても活躍しており、補習校の実態もよく分かっているだけに、とても理解しやすく話してくださいました。以下、概略を掲載(参考:丹羽氏講演資料)します。



1 帰国生中学入試&高校入試講演会より

帰国生入試のキーワードは「多様化」である、との話しから始まりました。以下講演内容を列挙します。

【中学入試】

(1) 帰国生中学入試の受け入れ特徴

- ① 帰国生の定員枠や受入体制がある中学校は、首都圏(東京・神奈川)と阪神地区が中心で、その殆どが私立校
- ② 国際学級や受入体制のある国公立中学もある。
- ③ (帰国中学生は)義務教育課程に在籍しているので、すべての公立中学校で受け入れが行われる。
→帰国生の2/3は公立中学校に入学・編入。

(2) 帰国生中学入試の主な出願条件

- ① 入学時に日本または海外の小学校を卒業乃至卒業見込みであること。
- ② 日本の小学校教育課程に該当する特定期間に在住していた(している)こと。
- ③ 帰国後、特定期間以内であること。
- ④ 保護者と共に帰国し、同居すること。
- ⑤ 中学の指定する特定の地域に居住すること。
- ⑥ 両親のいずれかが日本国籍を有すること。
- ⑦ 第一志望であること。

(3) 帰国生中学入試科目の特徴

- ① 国語・算数の2教科型が主流。
- ② 作文・面接も課される。
- ③ 国・算に加え、理科・社会を課す中学もある。
- ④ 英語力を重視する中学もある。

EX ◎国・算+英語 ◎国・算は無しで英語と作文(国・算無しで英語中心で受験可能な中学校名を例示したが、紙幅の関係から割愛)

(4) 帰国生中学生入試のためにすべきこと

- ① 日本語での教科(国語・算数)学力向上を図る。
- ② 作文・面接対策。
- ③ 英語力を伸ばす。

【高校入試】

(1) 高校生入試受け入れの特徴

- ① 帰国生の定員枠や受け入れ体制がある、または特別の配慮をする高校は多くはない。
- ② 帰国生受け入れのために設立された学校は全国で5校(学芸大付属国際中等教育学校、国際基督教大学高校、南山国際高校、同志社国際高校、千里国際高校)のみ。
- ③ 公立高校の受け入れは都道府県によって様々。

(2) 帰国生高校入試の主な出願条件

- ① 入学時に9年間の学校教育課程を修了又は見込であること。
- ② 日本の中学校教育課程に該当する特定期間、海外に在住していた(している)こと。
- ③ 帰国後、特定期間以内であること。
- ④ 日本国内の高校に在籍していないこと。
- ⑤ 保護者と共に帰国し、同居すること。
- ⑥ 高校の指定する特定の地域に居住すること。

(3) 帰国生高校入試科目の特徴

- ① 入試科目は、英・数・国の3教科型が主流。
- ② 英・数・国・理・社の5教科型入試もある。
- ③ 英語力を重視する高校もある。
- ④ 面接はほとんどの高校で課される。
- ⑤ 作文・小論文を課す高校もある。

(4) 帰国生高校入試のためにすべきこと

- ① 日本語での教科学力の向上を図る。
- ② 英語力を伸ばす。
- ③ 作文・小論文、面接対策も早めに実行。

以下、次号(高校と大学編等)に続く

餅つき大会の感想

1月16日開催された餅つき大会の感想（日記）が手元に届きましたので、掲載します。

もちつき

小3A 前田ありさ（安田学級）

今日はもちつきの日でした。学校でみんながもちつきをしていました。

わたしのクラスは、2時間目にしました。わたしたちの番を待っている間、年がじょうと硬筆を見ました。

大人がもちつきをしているのを見たら、おもしろそうだと思います。

わたしは最初だったので、強くもちをつきました。十回だけできました。そして、みんなも十回ずつもちをつきました。

最後にもちを食べました。わたしはきなこだけほしかったから、お母さんとこうかんしてもらいました。

最後にみんなで大きな声で「ごちそうさまー。」と言いました。おもち、おいしかったな。来年が楽しみです。

ペタンペタンもちつき

小3A 岸田沙江（安田学級）

「あつあつのおもちだ。」

今日はほしゅう校でもちつきをしました。

「よいしょ、よいしょ」みんなで力を合わせて、声をかけながら、きねでつきました。ときどき水しぶきが顔にかかりました。

いよいよわたしの番です。ボランティアのお父さんからきねをわたされて、おもいきりもちあげると「思ったよりかるいじゃ」と思いました。

けれど、おもちをつくと、おもちがきねにくっついておもくなってしまいました。

そのあとテーブルにつくと、お皿に三しゅるいのおもちがありました。それはきなこ、しょうゆ、あんこでした。わたしはあんこときなこが一番すきでした。一口食べると20センチくらいのびました。「つきたてのおもちって、こんなにほかほかしていて、もちもちしていて、おいしんだ」と、わたしは思いました。

このおいしいおもちができあがるまでに、前の日からたくさんのもち米をといでから、12時間水につけて水を切り、朝早くから、もち米をむしてじゅんぴをしてくださったボランティアのお母さんやお父さんに感しゃします。

本当にありがとうございました。

「なす事によって学ぶ」という素晴らしい経験ができました。たくさんの方のボランティアのお陰様です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

硬筆展・年賀状展入賞者表彰

冬休み中、家庭で取り組んできた硬筆と年賀状の優秀作品の表彰がなされました。23日、午前9時、各学部の受賞者代表に放送室内で賞状を授与しました。

創意工夫を凝らした年賀状は真に素晴らしい出来映えでした。発想の豊かさに感嘆しました。また、硬筆の審査では、とめやはね、消しゴムを使用していないことなど細部にわたって留意しました。

入賞されたみなさんの努力を讃えます。また、惜しくも入賞を逃した人たちも、常日頃から丁寧に字を書くことに心がけていきましょう。次回の健闘を期待します。



速報 「海外学校説明会・相談会」

このほど、海外子女教育振興財団主催による「海外学校説明会・相談会」が6月10日（木）、当地で開催されることに決定されました。この説明会等では、日本の高校・中学・小学校の数校が参加される他に、財団の相談員や関係者も参加されます。ヒューストンでは初めての開催かと思われます。まだ先のことですが、どうぞ予定に加えてください。尚 会場や時間帯などの詳細は未定です。財団から詳しい日程が送られてきたら、早急にお知らせします。

◆パトロール当番予定表2月6日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	小6	19	グレイ 桜
		20	高野沙織
		21	外崎優作
		22	藤井 恵
		23	西村 嶺
		24	小野 渚
		25	藤縄郁花
★PM1リーダー	小6	26	フィッシャーさくら
		28	宇野航平
		30	今村尚子
		31	鈴木真理紗
		32	島崎萌南
		33	鈴鹿大輝
		34	伊藤留奈

